



ねっとわーく広報 第24号



七夕飾りが街を彩るころとなりました。本格的な夏が訪れましたが、皆様にはお健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年から麦の収穫時期に何かしらの問題と直面していますが、今年は大麦の倒伏被害に対して集落間での協力体制を築き無事収穫作業を終えることが出来ました。不安定な気候に向き合うべく今後も作業計画の調整を行って参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。暑い毎日が続く時節柄、体調を崩さぬようご自愛ください。

ネットワーク大津(株) 4、5、6月の主な行事

4/7 大麦赤カビ防除開始(4/15 終了)	5/20 作業委託管理費の支払い(令和3年産産地資金精算)
4/15 作業委託管理費の支払い(令和3年産大豆精算)	5/27 小麦収穫開始(6/2 終了)
4/18 小麦赤カビ防除開始(4/20 終了)	6/6 水稲苗出荷開始(6/25 出荷終了)
4/28 オペレーター安全講習会	6/6 前期田植え開始(6/11 終了)
5/14 チョッパー処理作業実演会	6/13 後期田植え開始(6/26 終了)
5/15 大麦収穫開始(5/22 終了)	6/29 田植え体験

視察研修受入

4/21 広島県議会(農林水産委員会) 6/22 熊本県立農業大学校 6/28 熊本県総務部長・財政課長

定例取締役会: 主な内容について

4/4 : 協議事項 株主総会出席要件と申し合わせ事項について

株主総会出席人数上限について協議に諮り、各集落持株会所有株式単位1株に1名の出席とし、上限を6名までとしました。

5/9 : 報告事項 4月末暴風雨による令和4年産大麦倒伏被害の対応について

令和4年産大麦精算は、内牧を除いて会社全体プールする事に決まりました。

6/6 : 協議事項 職制規程の改正について

4月より社員の組織を、総務部から管理部と経営部へ編成しました。それに伴い、「職制規程(案)」「職務権限表」の変更箇所を説明し、協議の結果、出席取締役全員賛成で承認、可決されました。

令和4年産の麦



今年の大麦は4月20日頃から梅雨時のような雨風に見舞われ、多くの集落で大規模な倒伏が発生しました。本社で倒伏の被害調査を独自に行い班会議にて協議したところ、倒伏によって作業が遅れ収穫を行えない圃場が発生する恐れがあるとして問題となる収益格差等の解決に向け、緊急の対応策として内牧を除く全集落で大麦の収益等を全体プールとしました。これにより収穫作業の効率が向上し、収穫予定期間内に管内の大麦を無事収穫できました。また、倒伏の度合いが激しく収穫が行えないことでトラクターによるすき込みが厳しいとされた圃場には東部・西部の各班長(取締役)判断の下、フレールモアによるチヨツパー処理を行い対処しました。

また、今回の麦収穫にはカントリーよりメッシュユーボックスコンテナの貸し出しが行われました。容量は従来のフレコンと同等ですが、非常に安定感のある作りとなつており、強風による事故や運搬中の荷崩れ等が起こらず安全な作業に取り組めました。ただし、ダンプで使用する場合は荷下ろしの際に「コボレーン※(下図)」があると作業に支障をきたす等、検討していくべき課題も見えて参りました。



TMR 製品生産及び出荷量(4月～6月)

繁殖	水の恵みTMR2号		TMR(繁殖)	
	生産量	出荷量	生産量	出荷量
4月	64,321 kg	35,122 kg	54,462 kg	116,986 kg
5月	15,923 kg	34,312 kg	11,830 kg	78,313 kg
6月	25,233 kg	43,217 kg	27,725 kg	87,357 kg
合計	105,477 kg	112,651 kg	94,017 kg	282,656 kg

肥育	試験・試作TMR 計	
	生産量	出荷量
4月	58,700 kg	10,226 kg
5月	16,160 kg	13,162 kg
6月	47,286 kg	26,932 kg
合計	122,146 kg	50,320 kg

搾乳	TMR(搾乳)	
	生産量	出荷量
4月	90,560 kg	86,412 kg
5月	0 kg	90,762 kg
6月	79,628 kg	112,042 kg
合計	170,188 kg	289,216 kg

5～6月にかけては、麦わらの回収や水稻作業を行うべく、工場の稼働を抑えておりました。大麦の倒伏により麦わら回収作業にも多少の影響がありましたが、皆様のご協力により無事に予定面積の回収が行えました。7月より通常通り生産を行い、今後も安定した供給が行えるようTMR事業に勤めて参ります。

T M R事業報告



大麦わら回収実績

ロール規格	回収面積	個数
100cm	28.0ha	794個
120cm	34.6ha	579個

水稻育苗

令和4年産の水稻育苗では、昨年まで試験的に取り組んでいた「苗箱まかせ」の苗を下陣内（一部除き）と本社で本格的に導入しました。今回の苗はルートマット（根張り）の形成状態が良く、移植時に通常苗のように掴み上げたり丸めるといった行為をしても作業にほぼ支障がないような品質を提供いただきました。相違点としては通常の苗より徒長していること、床土が少ない作りの特性上から乾燥が早く、翌日に田植えする場合は水やり等の苗管理をしっかりと行う必要がある（強風や高温の場合に管理を怠るとすぐに葉が針状になります）ことが挙げられます。取り扱いに注意が必要ではありますが、肥料散布の工程を削減し省力化へと繋がる当技術の改善と作業工程の確立に今後も取り組んでいく予定です。



オペレーター研修

4月28日、当社にてオペレーター安全講習会を開催しました。今回は13集落のオペレーター55名が参加し、講師にはヤンマーを招きました。開催時期が麦の収穫前ということもあり、作業機械については主に自脱形コンバインに焦点を当てた内容の講習となりました。稻刈りよりも埃が立ちやすい麦での作業では、作業後のコンバイン清掃を怠ることで各部に堆積したゴミ等が動作不良の原因ともなる為、注意して作業に取り組むこととなります。会議棟では「なぜ、このような講習会が必要なのか。」という点から、昨今でもいまだ農作業事故が減少しない現状が説明され事故の事例から事故防止策等、改めて安全意識を高めてもらえるよう講習が行われました。今後も事故等を未然に防止できるよう注意して業務に臨んで参ります。



田植え体験

6月29日に園児・児童参加による田植え体験が開催されました。

大津南小学校・陣内幼稚園・いちご保育園・緑ヶ丘保育園が参加し約100名の子供達がヒヨクモチを田植えしました。

当日は、朝から気温が高く汗ばむ陽気でしたが、元気よく田植えに参加していました。手元の苗が無くなると、「苗ください！」と意欲的な声もたくさん聞こえてきました。

田植えの後
は毎年恒例

の泥んこ遊

び!!大人も子供もみんな泥んこで楽しい時間になりました。

慣れない田んぼでの体験後、しつかりみんな歩いて帰る姿もたくさんないと感心しました。10月の稻刈り体験が楽しみです♪

また、JA菊池大津中央支所より、みかんちゃんを提供して頂きました。ありがとうございました。

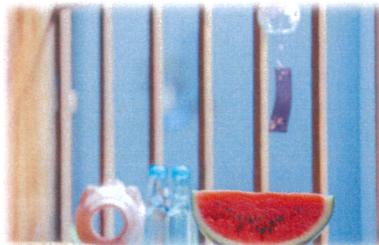


今後の予定

毎月 第1月曜日 定例取締役会

- 7/上旬 集落運営費の支払い
- 7/下旬 稲わら契約書の配布
- 7/下旬 第1回水稻一斉防除
- 8/上旬 下期監査
- 8/上旬 農作業受委託契約書の取りまとめ
- 8/中旬 第1回大豆防除

- 8/下旬 第2回水稻一斉防除
- 9/上旬 令和4年作付麦の作業委託申込書の配布
- 9/上旬 第2回大豆防除
- 9/13 第10回定時株主総会(予定)
- 9/下旬 SGS刈取り・製造作業開始
- 9/下旬 オペレーター安全講習会



[お問い合わせ先] ネットワーク大津株式会社 熊本県菊池郡大津町陣内 427

TEL 096-285-4080 FAX 096-285-4909

HP <http://www.network-ozu.com>

発行責任者: 徳永浩二

広報責任者: 右田哲章